



【経営懇話会報告】

毎月行う経営懇話会では、社長をはじめ経営陣と会社取組みの確認や、組合に寄せられるメンバーの声を踏まえ意見交換などを行っています。

【2月の主な議題】 12月営業概況 →メンバーの皆さんに知っていただきたいことを抜粋してお伝えいたします！

会社出席者：雨宮社長、松永取締役、小森執行役員、石川執行役員、大原部長、木村担当長

2024年度 全社12月累計業績・12月単月事業別収支

出所：経営会議資料 月次業績報告（2024年12月）

予算比	12月累計 (4月～12月)		12月単月事業別収支					
	全社計	全社計	SM	百貨店	外販事業			本社・本部
					営業	製造	ベンダー	
売上高	97.4%	90.2%	96.2%	99.8%	76.2%	計上なし	90.8%	55.7%
売上総利益	97.2%	93.4%	95.8%	97.1%	80.3%	29.5%	87.4%	180.0%
販売管理費	100.9	104.1%	100.8%	101.5%	100.2%	117.8%	103.7%	128.1%
営業利益	52.8%	70.2%	82.8%	87.8%	70.8%	マイナス予算、実績マイナスのため 算出ナシ	88.4%	実績マイナス、予算に対してマ イナスのため 算出ナシ

メンバー一人ひとりの努力のおかげをもちまして、大きな事故なく、最繁忙期を終えることができました

【12月単月】

▶最繁忙期である12月単月の全社売上高は、予算未達であったものの、前年は上回りました。SM事業においてはクリスマスが平日であったことが奏功し、駅ナカ店舗を中心に好調に推移し、12月の売上高、売上総利益（差益）は前年を超えました。百貨店事業においては、売上高は前年を上回り、予算まで一步と健闘しました。中でも新宿店は予算・前年ともに上回りました。全社営業利益については予算比70.2%、前年比86.3%と未達ですが、営業利益累計額を押し上げることができました。

【累計】

12月時点では売上高前年比100.1%ですが、売上総利益（差益）の減少に加え、販管費の増加があいまって、利益を圧迫しています。その結果、営業利益が、前年から半減している状況です。黒字を維持していますが、差益確保にむけた取組みを推進していくことや、経費の適切な管理を行いながら営業利益の拡大にむけ歩みを止めることなく、一人ひとりができることや組織でできることを行っていきましょう。

下期 中央安全衛生委員会開催報告

議題：2024年度の状況・取組みについて ①ルール順守 ②災害防止 ③働き方について ④休職者発生防止において

→当日会社・組合とで意見交換や議論した内容を中心に知っておいていただきたい事をお伝えします。

■勤務時間の正しい打刻をしましょう

本社：10月から業務PC・スマホ貸与者は端末から打刻ができるようになりました。

外出先からの打刻徹底されている方が大半ですが、いまだ未打刻が発生しています。

必ず打刻を行い、勤務時間を正しく記録しましょう。

全体：繁忙期である12月は未打刻が増加しています。未打刻・打戻は服務規律に反しますので

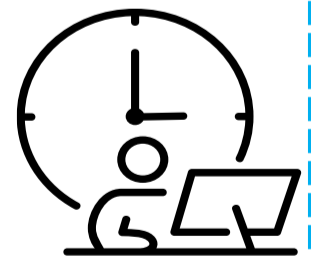
必ず打刻をおこないましょう。



■パソコン使用時、個人ログインID・パスワードの使いまわしは禁止されています

店舗PC・貸与PCのログインから個人の勤務時間との時差時間が記録されます。

情報セキュリティの観点に加え、正確な勤務記録ができないため、必要に応じてID（アドレス）取得の申請を行ってください。



■寒さへの対策を検討していきます

昨年夏は暑さ対策の取組み（Tシャツ可など）が行われましたが、工場や水産などは業務特性上、

特に防寒対策の声が多く上がっています。今後、ヒアリングなど行い対策を講じられるよう進めていきます。



■有休・連各休は計画的に取得しましょう

有休取得目標は70%です。また、年10日以上有休が付与されている従業員（月給者・時間給者問わず）は法定5日の取得義務があります。月給者においては連各休は必ず取得しなければなりません。

来年度においては比較的繁忙の少ない上期中にお休みが取得しやすい仕組みや風土を構築していきます。

